

グレートレース (1965)

THE GREAT RACE

メディア 映画

ジャンル コメディ アドベンチャー ファミリー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 160分

初公開日 1965/12/25

公開情報 WB

【解説】

古き良きドタバタの味を大作のフォーマットで再現しようとした60年代ハリウッドの中では上出来の部類の作品。時代と舞台設定も今世紀初頭のNY、そしてパリとゴキゲンで、その間を“チキチキマシン猛レース”よろしく、自動車で競走しようってんだから、実際ゴージャスな話。レスリー（カーティス）とフェイト（レモン）の二人は車にかけては宿命のライバル。互いに愛車のチューンナップに情熱を注ぎ、レースにシノギを削っていた。そして挑んだグレート・レース。いつも苦汁を舐めているフェイトは細工をしてレスリー以外の参加者を吹っ飛ばし、先を急ぐ。レスリーはマギー（N・ウッド）という女性記者を救って、彼女を同乗させ後を追う。あれこれあって場所はアラスカ。雪原を抜きつ抜かれつこのデッド・ヒートを繰り返すのだが、いつの間にか氷が割れ、二組は同じ氷山でシベリアまで流される。ロシアを通過して中欧へ。フェイトはカルパニア王国の皇太子ソックリと分かり、彼を身代わりに王位につけようという男爵の奸計に危うく乗りかけるが、マギーらの助けもあって戴冠式まぎわに抜け出して、一路フランスへと車を飛ばす。そしてゴール直前。既に恋仲になっていたレスリーとマギーは痴話ゲンカをおっ始め、その間にフェイトはゴールイン。なのに、わざと勝たせた、と怒りだし、レースはやり直しとなる……。だいぶ冗漫な所もあるが、いろいろのギャグが基本に忠実で、特に大パイ投げシーンの豪快さは見もの。エドワーズとは名コンビのマンシーニ・メロディもスイートだ。

【クレジット】

監督	ブレイク・エドワーズ	Blake Edwards	
製作	マーティン・ジュロー	Martin Jurow	
原案	ブレイク・エドワーズ	Blake Edwards	
	アーサー・ロス	Arthur Roth	
脚本	アーサー・ロス	Arthur Roth	
撮影	ラッセル・ハーラン	Russell Harlan	
作詞	ジョニー・マーサー	Johnny Mercer	
音楽	ヘンリー・マンシーニ	Henry Mancini	
出演	ナタリー・ウッド	Natalie Wood	マギー・デュボワ
	トニー・カーティス	Tony Curtis	レスリー・ギャラント三世
	ジャック・レモン	Jack Lemmon	プロフェッサー・フェイト
	ピーター・フォーク	Peter Falk	マックス・ミーン
	ドロシー・プロヴァイン	Dorothy Provine	リリー・オーレイ
	キーナン・ウィン	Keenan Wynn	ヘゼキア・スターディ
	アーサー・オコンネル	Arthur O'Connell	ヘンリー・グッドボディ
	ヴィヴィアン・ヴァンス	Vivian Vance	ヘスター・グッドボディ
	ラリー・ストーチ	Larry Storch	テキサス・ジャック

ロス・マーティン	Ross Martin	ロルフ・フォン・スタップ男爵
ジョージ・マクレディ	George Macready	
マーヴィン・カプラン	Marvin Kaplan	
ハル・スミス	Hal Smith	
デンヴァー・パイル	Denver Pyle	